

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2012.11.1～11.30)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』650号(2012年12月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	77	16	93
受 贈	17	1	18
合 計	94	17	111

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 24日
 閲覧人員 29名
 貸出図書 56冊

コピーサービス

学外 19件 876枚
 学内 7件 550枚

日 誌

- 7日 『日本労働年鑑』編集会議
 12日 見学：「図書館情報学概論」(現代福祉学部の西来路秀彦先生(代講：丹一信先生))，7名
 15日 社会・労働関係資料センター連絡協議会(於：友愛労働歴史館，参加：五十嵐仁，鈴木玲，榎一江，渡辺依子，若杉隆志)(～16日)
 20日 事務会議
 21日 運営委員会
 議題①サステイナビリティ研究教育機構の環境アーカイブズの大原社研への移管に伴う運営委員の承認
 ②次期運営委員体制について
 ③サステイナビリティ研究教育機構の環境アーカイブズの大原社研への移管に関する理事会との確認書
 ④その他
 『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会
 24日 故戸原四郎氏宅に出張(栢田大知彦)段ボール4箱分(約300冊)の資料受贈

27日 大原シンポジウム「ポスト震災を生き抜く」(於：ポアソナードタワー，参加者約60名)

第1部 講演

- ①ポスト3.11の包摂型社会ビジョン(宮本太郎北海道大学院教授)
 ②市民目線の復興まちづくり(神谷秀美(株)マヌ都市建築研究所取締役・主席研究員)
 ③日本の戦後成長と『フクシマ』(開沼博福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任研究員・東京大学大学院博士後期課程)

第2部 パネルディスカッション

コメンテーター：杉田敦(法政大学法学部教授)，保井美樹(法政大学現代福祉学部准教授)

司会：鈴木玲(法政大学大原社会問題研究所教授)，仁平典宏(法政大学社会学部准教授)

28日 来所：加藤宣幸氏(故加藤勘十氏ご長男)

29日 来所：藤原智孝氏(岡山大学附属図書館資源植物科学研究所分館)

30日 研究所長会議(於：九段校舎)

大原社会問題研究所雑誌 No.653(2013年3月号)

2013年3月25日発行

定価1,000円(本体952円)，年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 榎 一江

所 長 原 伸子

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話 042(783)2306